

「教育」の神戸松蔭

女子大学の魅力発見



期間 1月22日(日) → 2月20日(火)

場所 グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル
ザ・ラボ3F 大学都市 KOBE! 発信ブース

1892年(明治25)、北野に創設された松蔭女学校。キリスト教精神に基づく神戸松蔭の女子教育は聖書講義とともに当時の先端科目である英語と裁縫を中心に始まりました。それは近代化・西洋化の流れの中で、教養を身につけ自立のできる女性の養成を目指すものでした。約125年の歴史を踏まえ、神戸松蔭女子学院大学は今日も「深い教養知識と広い実用技能の融合」を教育理念としています。

今回の「大学都市KOBE! 発信プロジェクト」では学院創立から125年を経た今も一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな教育ができることも女子大学ならではの魅力です。2学部8学科の学びの中から都市生活学科の学びを通して、神戸にある女子大学の魅力に触れてください。

パネルと成果物の展示 生活科学をどう生かす? アイデア勝負! 地域連携プロジェクト

① 神戸市の野菜農家とのコラボ 「ヘタに真珠~Hull ベジタブルアクセサリー」

ヘタだって、タネだって、農家さんが育てた大切な農産物。野菜の廃棄部分を使った斬新で可愛いアクセサリー「ヘタに真珠」。すべて松蔭生の手作り。毎年1回、東急ハンズ三宮店にて、神戸野菜とともに販売しています。神戸にさんがろくプロジェクト2015年度 最優秀グランプリ受賞 ※展示: アクセサリー

② 農福連携のブルーベリー染め 「有馬ブルー&Berry Baby Bib」

有馬ブルーとは神戸市北区のブルーベリーと有馬温泉から作られた天然の色。神戸市東灘区の人気店「グランマーマのお針箱」とのコラボで「スタイ」と「にぎにぎ」を染色し、ヨーロッパアンテイストの赤ちゃんグッズができました。にぎにぎの中綿は福祉作業所のメンバーが栽培。「農福連携」という新しいカタチです。神戸にさんがろくプロジェクト2016年度 最優秀グランプリ受賞 ※展示: スタイ、にぎにぎ、ロゼット、染色した布 ※動画もあります。

③ 伊川花卉青年部とのコラボ 「神戸カップリングピオラ」

神戸市西区伊川谷は、花壇苗の一大産地。品質の高さで定評があります。JA兵庫六甲伊川花卉青年部とのコラボで2色植えのピオラ苗を開発。色彩学を学ぶ松蔭生がカラーコーディネートし、イメージに合わせてライフスタイルを提案。ピオラの手入れや楽しみ方をフェイスブックで配信しています。アグロガーデン駒ヶ林店を始め、神戸市内外の園芸店で販売中。灘区役所、六甲本通商店街他にも植えられています。

ブースでのミニワークショップ

1月27日(土)・28日(日)
13:00~15:00

場所 グランフロント大阪
展示ブース内
※事前予約不要・無料

神戸の花をもっと楽しもう! ピオラのレジンクラフト体験

神戸市の若い農家さん達は、大都市神戸らしいの農業のありかたを模索してさまざまな取り組みをされています。都市生活学科の学生は、そんな農家さん達とコラボして、神戸の農産物の新しい楽しみ方を提案しています。ワークショップでは、コラボ商品「神戸カップリングピオラ」を使った簡単でかわいいレジンアクセサリー製作をおこないます。



神戸松蔭女子学院大学

後援: 神戸市